

令和6年11月12日研究公開報告

令和5・6年度大隅地区研究協力校研究公開

鹿屋市立細山田中学校で

「体力向上」についての研究公開が開催されました。

令和6年11月12日（火）に、鹿屋市立細山田中学校にて、大隅地区研究協力校「体力向上」の研究公開が行われました。細山田中学校は、令和5年度から2年間、研究主題を「運動の楽しさを実感し、主体的に体力向上に励むことができる生徒の育成 ～仲間と共に学び、自己肯定感を高め合う体育活動の実践を通して～」として研究を進めてきました。

当日は、学校全体で体力向上を推進するための体制を構築し、「体力推進委員会」を中心に「教科指導」「教科外指導」「健康教育」の3つの観点で取り組んできことが研究内容として示されました。公開授業では、自らの課題に基づき、主体的に解決を図ろうとする姿が表出され、授業研究では、視点に基づいて協議が深まる素晴らしい研究公開となりました。



【閉会のあいさつ】
田之上 由美 校長先生

【研究発表】

研究発表では、体力テストの結果を全国平均と比較し分析した課題や、「運動は好きだが体力に自信がもてない生徒が見られる」という実態等から研究テーマを設定し、全職員が組織的に研究に取り組んできたことについて紹介されました。

学び合いを充実させるグループ活動、鹿屋体育大学との連携や外部人材の活用、「する、見る、支える、知る」の観点等で取り組んだ運動・スポーツ等について、授業実践や各活動の写真・資料等を示しながら分かりやすく説明されました。



【研究発表の様子】

【授業研究】

授業研究では、生徒が課題に応じて運動を選択するための手立て、計画を改善する際の観点のもたせ方、実生活における取組につなげるための工夫等について活発な議論が展開されました。

運動を選択する際に参考となる動画や道具等の準備、計画を吟味するための時間・回数等の意識付け等が話題となり、「課題に応じて生徒自らが運動を選択・工夫する様子が参考になった」「生徒がみんな楽しそうに運動に取り組んでいた」等の意見が聞かれ、体育指導の充実に向けて、研修を深める貴重な機会となりました。



【授業研究の様子】

【公開授業：第3学年】

単元名「体づくり運動」

3年生の体づくり運動では、一人一人の実態を基に、健康の保持増進や体力の向上を図るために、目的に応じて運動の計画を立てる学習を行いました。



【鹿屋体育大学との連携による準備運動】

まず、鹿屋体育大学と連携した準備運動「Exseed」を行い、体をほぐすとともに、体力を高める動きに取り組みました。その後、各自の課題である柔軟性や敏捷性、持久力などの体力を高めるために、必要な運動を選択し、時間や回数等の計画を立てました。互いに計画した運動を試行し、感想や意見を伝え合うことで、計画の改善につなげる学び合いが展開されていました。



【課題に応じた運動を選択して試行する様子】